



それぞれの山頂をめざして

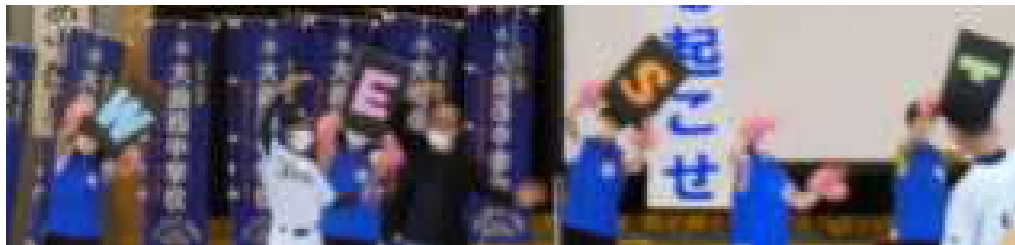


いよいよ郡市総体が始まりです。14日には、体育文化振興後援会の□□□□会長、□□□□PTA会長、学校評議員の皆様、保護者の皆様、そして大川西根・内小友両小学校の6年生に見守られながら、壮行会を行いました。3年生にとっては、春季大会が中止となったために、今年度初めての公式戦となります。□□会長からは、「強豪が相手でも、自分たちの目標に向かって、強い気持ちで向かってほしい。そして、3つの『K』を実践しよう。それは『気持ち（勇気・やる気……）』『きずな（仲間を大切に）』『感謝（当たり前前のことが当たり前前にできる喜びに感謝）』。これらができれば感

動につながる。」との励ましの言葉をいただきました。

続いて各部の紹介と、キャプテンによる意気込みが発表されました。

- ☆新人戦の悔しさを胸に抱きながらこれまで頑張ってきた。今までやってきたことを発揮して、笑顔で野球を楽しみたい。(□□□□)
- ☆最後まで全力でボールを追って、頑張る。(□□□□□□)
- ☆全県大会出場を目標にしてきた。団体・個人ともに集大成となるよう頑張る。(□□□□)
- ☆全県大会出場を目標に練習してきた。応援をよろしくお願いします。(□□□□)
- ☆好タイムを出すために最後のタッチまで全力で泳ぎ切る。(□□□□)



私からは、あきらめない気持ちの大切さを説明し、その後、これまでの自分たちの足跡を振り返ることで、強い気持ちで試合に向かえるようにとフォトムービーを視聴してもらいました。選手は、小学生や職員の心からの声援も受け、それぞれが思い描く山頂を目指して進む気運が高まったことと思います。「山頂めざして進もう西中健児」を実践する日がやってきました。

学校評議員会



壮行会と同日、第1回学校評議員会を開催しました。これまでは各学級の授業参観をしていただいていたおりましたが、今回は全校生徒の活動する姿や小中連携の様子をご覧いただくために壮行会への参加をお願いしました。本校の学校評議員は、□□□□様、□□□様、□□□□様、□□□□様の四名です。「小学6年生も緊張しながら頑張っていた。中学校生活につながる参加になっている。」「吹奏楽部の演奏が素晴らしかった。また、運動部以外の生徒の仲間を応援する気持ちが感じられた。」「笑顔を大切にして、コミュニケーション力を高めていってほしい。」などの感想や意見が出されました。

～学校評議員制度（参考：学校教育法施行規則第49条）～

学校が保護者や地域住民の信頼に応え、連携協力して子どもたちの健やかな成長を図っていく観点から、地域社会に開かれた学校づくりを一層推進していくため、地域住民の学校運営への参画の仕組みを制度的に位置付けたもの。